

協会
ニュース

GX形ダクタイル鉄管のご使用状況（出荷延長）

GX形ダクタイル鉄管については、平成22年10月に日本ダクタイル鉄管協会規格「JDKPA G 1049 GX形ダクタイル鋳鉄管」を制定し、その後、当協会では普及促進活動に努めてまいりました。GX形ダクタイル鉄管の特長をご理解いただき、ご採用事業体数が増加した結果、この度、平成25年3月に

日本水道協会規格として制定されることになりました。

日本ダクタイル鉄管協会規格制定後2年半が経過し、GX形ダクタイル鉄管のご使用実績も増加していますので、現時点での都道府県別のGX形ダクタイル鉄管のご使用状況（総出荷延長）をご紹介します。

表1 GX形ダクタイル鉄管のご使用実績事業体数と総出荷延長（上水・簡水関係、平成25年3月末まで）

都道府県	上水道事業体数 A	GX形使用上水道事業体数 B	GX形採用比率 B/A	出荷延長 (km)	都道府県	上水道事業体数 A	GX形使用上水道事業体数 B	GX形採用比率 B/A	出荷延長 (km)	
北海道	130	44	34%	60.5	滋賀県	20	6	30%	6.8	
青森県	27	9	33%	23.7	京都府	22	18	82%	47.5	
岩手県	27	17	63%	54.2	大阪府	45	25	56%	88.0	
宮城県	34	15	44%	17.6	兵庫県	40	26	65%	73.2	
秋田県	16	6	38%	20.6	奈良県	30	13	43%	16.2	
山形県	26	14	54%	34.2	和歌山県	24	15	63%	11.1	
福島県	29	7	24%	5.7	鳥取県	8	4	50%	6.4	
茨城県	45	24	53%	80.1	島根県	14	10	71%	24.6	
栃木県	27	14	52%	25.2	岡山県	27	12	44%	9.2	
群馬県	28	12	43%	35.0	広島県	19	14	74%	15.9	
埼玉県	60	22	37%	60.0	山口県	15	12	80%	44.2	
千葉県	48	19	40%	65.3	徳島県	19	9	47%	15.7	
東京都	4	1	25%	7.2	香川県	19	15	79%	46.3	
神奈川県	20	8	40%	18.9	愛媛県	20	14	70%	49.4	
新潟県	29	11	38%	12.0	高知県	13	9	69%	22.9	
富山県	14	10	71%	19.1	福岡県	53	15	28%	16.0	
石川県	19	12	63%	24.8	佐賀県	18	5	28%	6.3	
福井県	15	9	60%	46.6	長崎県	18	7	39%	41.0	
山梨県	18	9	50%	13.7	熊本県	27	8	30%	10.9	
長野県	39	18	46%	33.7	大分県	15	7	47%	3.5	
岐阜県	30	20	67%	29.9	宮崎県	20	13	65%	26.8	
静岡県	36	21	58%	70.9	鹿児島県	33	12	36%	24.9	
愛知県	44	17	39%	28.1	沖縄県	31	15	48%	25.6	
三重県	30	9	30%	21.6	合計	1,345	632	47%	1,441	
									上水・簡水以外	39
									総出荷延長	1,480

(注) 上水道事業体数は、日本水道協会会員名簿による。

規格ニュース

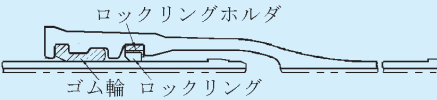
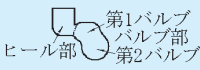
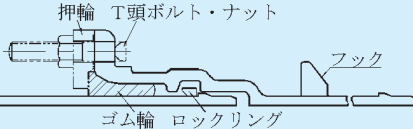
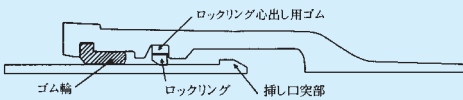
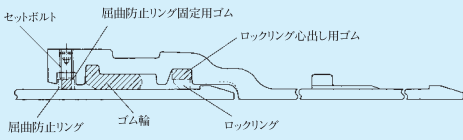
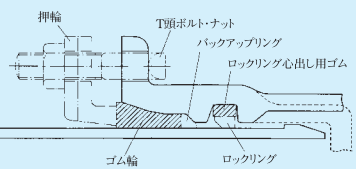
JWWA G 120.121 (水道用GX形ダクタイル鉄管及び異形管)の制定

呼び径75～250 水道用GX形ダクタイル鉄管及び異形管(以下、GX形管という。)は、施工性の向上、管路布設費の低減、長寿命化を目的とし、NS形ダクタイル鉄管(以下、NS形

管という。)に替わる新たな耐地盤変動用の管として、平成25年3月26日付けでJWWA G 120・121として制定されました。

GX形管とNS形管との比較を下表に示します。

GX形管とNS形管との比較(呼び径75～250)

項目	GX形管	NS形管
継手の構造	<p>直管</p>  <p>ロックリングホルダ ゴム輪 ロックリング</p> <p>ゴム輪(Twin Bulb構造)</p>  <p>第1バルブ ヒール部 第2バルブ</p> <p>異形管(メカニカルジョイント)</p>  <p>押輪 T頭ボルト・ナット ゴム輪 ロックリング フック</p> <p>※フックは、曲管、乙字管の挿し口側の管体部の左右2か所に設けています。 ※接合は、押輪が受口にメタルタッチすれば完了になります。</p>	<p>直管</p>  <p>ロックリング心出し用ゴム ゴム輪 ロックリング 挿し口突部</p> <p>異形管(プッシュオンジョイント)</p>  <p>セットボルト 屈曲防止リング固定用ゴム ロックリング心出し用ゴム 屈曲防止リング ゴム輪 ロックリング</p> <p>継ぎ輪用及び帽用(メカニカルジョイント)</p>  <p>押輪 T頭ボルト・ナット バックアップリング ロックリング心出し用ゴム ゴム輪 ロックリング</p>
継手の性能	<p>同じ性能を有しています。 直管(伸縮離脱防止継手)</p> <ul style="list-style-type: none"> 伸縮量:管長の±1% 離脱防止力:3D kN(Dは呼び径mm) 許容屈曲角度:4° 	<p>異形管(離脱防止継手)</p> <ul style="list-style-type: none"> 離脱防止力:3D kN 曲げ強度:呼び径ごとに限界曲げモーメントが4.4～35 kN・m
管厚	<p>直管:1種管(D1) S種管(DS) 異形管:1種類</p>	<p>直管:1種管(D1) 3種管(D3) 異形管:1種類</p>
異形管の種類	<p>二受T字管、受挿し片落管、挿し受片落管、曲管、両受曲管、フランジ付きT字管、浅層埋設形フランジ付きT字管、うず巻き式フランジ付きT字管、継ぎ輪、両受短管、乙字管、帽</p>	<p>三受十字管、二受T字管、受挿し片落管、挿し受片落管、曲管、両受曲管、フランジ付きT字管、浅層埋設形フランジ付きT字管、うず巻き式フランジ付きT字管、排水T字管、継ぎ輪、短管1号、短管2号、帽</p>
接合部品1類	<p>押輪(耐食亜鉛系塗装+合成樹脂塗装) P-Link(耐食亜鉛系塗装+合成樹脂塗装) G-Link(耐食亜鉛系塗装+合成樹脂塗装) ロックリング</p> <p>ライナ 切管用挿し口リング</p>	<p>押輪(合成樹脂塗装)</p> <p>ロックリング 屈曲防止リング ライナ 切管用挿し口リング</p>
外面塗装	<p>耐食亜鉛系塗装+合成樹脂塗装</p>	<p>合成樹脂塗装</p>



HINODE

タッチして、 効率管理。

上水道管理サポートシステム：ユビキタス・タッチ®
UBIQUITOUS TOUCH

「ユビキタス・タッチ®」は、専用アプリをインストールした携帯電話のおサイフケータイ※機能とICタグが内蔵された鉄蓋、そしてクラウドサーバーとの連携により、バルブ操作情報などの日常の維持管理情報をパソコンで効率よく管理するシステムです。

※「おサイフケータイ®」は株式会社NTTドコモの登録商標です。

日之出水道機器株式会社

本社／福岡市博多区堅粕5丁目8番18号(ヒノデビルディング) TEL (092) 476-0777
東京本社／東京都港区赤坂3丁目10番6号(ヒノデビル) TEL (03) 3585-0418

日本の上下水道を支える —— TOHYAMAの鑄鉄管



■ 営業品目

上・下水道用
工業用水道用
ポンプ用

ダクタイル鑄鉄管
(口径75mm~3,000mm)



日本ダクタイル異形管工業会会員

株式会社 遠山鐵工所

本社 埼玉県久喜市菖蒲町昭和18番地
☎0480(85)2111 FAX0480(85)7100

信頼ある三ツ輪の各種ガス機器

営業品目

- ・ガス用GMIIダクタイル 鑄鉄異形管
- ・ガス用各種ガバナー
- ・ガス用ガバナーボックス
- ・ポリエチレン管・EF継手販売
- ・ガス用各種設備器材製造・加工
- ・鑄物素材製造加工
- ・厨房機器部品
- ・NC、MC、汎用旋盤等機械加工
- ・治具、工具、設計及び加工

日本フィッシャ製ガバナ



クロノスガバナ



株式会社

三ツ輪機械製作所

本 社 工 場 名古屋市熱田区池内町2番6号
 〒456-0005 電 話 <052> 881-7151(代)
 FAX <052> 881-7154

フランジ形長管・乱長管
 フランジ形異形管

日本水道協会第1種検査工場・日本下水道協会資器材製造認定工場

九州鑄鉄管株式会社

■本社
 〒822-0033 福岡県直方市大字上新入1660-9
 TEL 0949-24-1313 FAX 0949-24-1315
 URL <http://www.kyucyu.co.jp>
 E-mail info@kyucyu.co.jp

■東京支店
 〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-7
 TEL 03-3294-5270 FAX 03-3294-5275

●●●●●●●●●● 編集後記 ●●●●●●●●●●

- 今号の鼎談では、作家の見延典子さんに主婦の立場から水道についてご意見をいただきました。5月に値上げを実施される岩国市の上村管理者からは、料金値上げまでの説明方法について、広島市の宮本前管理者からは市の広報から水道事業全体の今後についてご意見をいただきました。興味深い内容になっていますので、ぜひご一読下さい。
- 技術レポートでは、震災関連1編、上水道2編、下水道2編、農業用水2編とバラエティに富んだ内容になっています。
- 今号から新しい企画ページとして全国の水道事業体で実施している市民PRを

取り上げていきます。このコーナーでは、水道事業の理解を深めていただくために事業体ではどのような広報を実施されているのか、また他の事業体が参考になるような取り組みを取り上げてまいります。第1回目は、神戸市、横浜市、京都市、大阪広域水道企業団の4事業体です。

- 通常のグラビアページとは別に工事現場ストーリーとして、水管橋の施工手順を紹介しています。
- クロスワードパズルも新たに盛り込んでいきますのでチャレンジしてください。今回の答えは「コウシンリツ」です。



ダクタイトイル鉄管第92号〈非売品〉 平成25年5月10日 印刷
平成25年5月15日 発行

編集兼発行人 本 山 智 啓

発 行 所 一般社団法人
日本ダクタイトイル鉄管協会
(<http://www.jdpa.gr.jp>)

本部・関東支部	〒102-0074	東京都千代田区九段南4丁目8番9号(日本水道会館)
		電話03(3264)6655(代) FAX03(3264)5075
関 西 支 部	〒542-0081	大阪市中央区南船場4丁目12番12号(ニッセイ心斎橋ウエスト)
		電話06(6245)0401~2 FAX06(6245)0300
北 海 道 支 部	〒060-0002	札幌市中央区北2条西2丁目41番地(セコム損保札幌ビル)
		電話011(251)8710 FAX011(522)5310
東 北 支 部	〒980-0014	仙台市青葉区本町2丁目5番1号(オーク仙台ビル)
		電話022(261)0462 FAX022(399)6590
中 部 支 部	〒450-0002	名古屋市中村区名駅3丁目22番8号(大東海ビル)
		電話052(561)3075 FAX052(433)8338
中国四国支部	〒730-0032	広島市中区立町2番23号(野村不動産広島ビル)
		電話082(545)3596 FAX082(545)3586
九 州 支 部	〒810-0001	福岡市中央区天神2丁目14番2号(福岡証券ビル)
		電話092(771)8928 FAX092(406)2256

Next Standard



高機能ダクタイル鉄管

なんだ管だと
管カエルなら
NCKダクタイル鉄管

管路の更新や新設には、耐震性・
耐久性・耐蝕性に優れ、安全・確実な
施工性で定評のNCKダクタイル鉄管。

直管・異形管、鉄蓋など、
ダクタイル製管路システム一式を揃え、
製造から責任施工まで、NCKの一貫した
先進技術でお応えします。



日本鑄鉄管株式會社

本社・工場：〒346-0193 埼玉県久喜市菖蒲町昭和沼1番地 ☎(0480)85-1101(代)
東京事務所：〒104-0045 東京都中央区築地2-12-10 ☎(03)3546-7671(代)
北海道支社：〒003-0821 札幌市白石区菊水元町1条2丁目3番8号 ☎(011)871-4445(代)
東北支社：〒980-0014 仙台市青葉区本町3-5-22 ☎(022)263-2731(代)
中部支社：〒451-0046 名古屋市西区牛島町5番2号 ☎(052)582-9808(代)
九州支社：〒812-0037 福岡市博多区御供所町1-1 ☎(092)282-0201(代)

For Earth, For Life




人に、街に、未来に、100年の約束。

クボタが提案する、耐震管の未来形

次代に豊かな水と環境を引き継ぐための、安心と信頼の管路。

クボタはこのコンセプトのもと、

水道管の未来形として新しい耐震管「GENEX」を開発しました。

120年の信頼と実績を結集し、

耐震性に加え次の100年を支える耐久性をこの新製品に込めました。

クボタは次世代の技術で明日のインフラを担い、

お客様とともに未来に歩んでまいります。

The next quality. The next performance.

GENEX®

クボタ新耐震管ジェネックス®

JWWA G120、121 GX形

株式会社 **クボタ** パイプシステム事業ユニット
www.kubota.co.jp



本社 〒556-8601 大阪市浪速区敷津東1丁目2番47号 (06)6648-3144 東京本社 〒103-8310 東京都中央区日本橋室町3丁目1番3号 (03)3245-3161
 北海道支社 (011)214-3140 東北支社 (022)267-8922 中部支社 (052)564-5151 中国支社 (082)546-0464 四国支社 (087)836-3923 九州支社 (092)473-2431